

---

# 令和7年度予算第一特別委員会質問要旨

---

○ 局別審査

令和7年3月6日

質問者（質問順）

- 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）
- 2 長谷川 琢磨 委員（自民党）
- 3 酒井 誠 委員（自民党）
- 4 尾崎 太 委員（公明党）
- 5 高田 修平 委員（立憲党）
- 6 坂井 太 委員（維新会）

国際局

# 局 別 審 査

## 1 宇佐美 さやか 委員（共産党）

### 1 国際交流ラウンジの設置について

- (1) 在住外国人に対し、生活情報をどのように提供しているのか伺いたい。
- (2) 国際交流ラウンジが設置されていない区に対する令和7年度の新たな取組について伺いたい。
- (3) 国際交流ラウンジが設置されていない区に、ラウンジを早期に設置する必要があると考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 国際交流ラウンジの運営の面で予算を増やすなど、ボランティア頼みではない、しっかりとした人員体制にできるようにサポートしていただきたい。
- (要望) 残りの5区に早期に設置していただくことを要望する。

### 2 核兵器廃絶について

- (1) 日本原水爆被害者団体協議会のノーベル平和賞受賞に対する所感について伺いたい。
- (2) 令和7年度国際平和推進事業で取り組む内容について伺いたい。
- (3) 令和7年度の国際平和講演会について伺いたい。
- (4) 各区役所や図書館などでのパネル展の取組について伺いたい。
- (5) 政府に対して、核兵器禁止条約への署名、批准を求めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 今年は戦後80年を迎える。核兵器廃絶、国際平和を求める機運がいつになく高まる年になるよう、更に素晴らしい取組をしていただくことを要望する。
- (要望) 停戦を求める市民の声を各国に伝える運動を、国際交流ラウンジなどとも連携して、実施していただくことを要望する。
- (意見) 多様性を認め合い、平和に共存できる、核廃絶の先頭に立つ横浜市になることを期待する。

## 2 長谷川 琢 磨 委員（自民党）

### 1 予算編成の基本的な考え方について

- (1) 令和7年度国際局予算編成の考え方について伺いたい。
- (2) 令和7年度国際局予算のポイントについて伺いたい。

### 2 アフリカ開発会議関連事業について

- (1) T I C A Dを横浜で開催するメリットについて伺いたい。
- (2) T I C A D 9横浜開催のメリットを市民に理解いただくための取組について伺いたい。
- (3) T I C A D 9横浜開催と GREEN×EXPO 2027の連携の取組について伺いたい。  
(意見) 単年度で終わることなく、継続的に長く続くよう、今後も次世代育成などの様々な取組が多面的・多層的に広がっていくことを期待する。

### 3 国際協力センターについて

- (1) 子どもアドベンチャーカレッジでの国際機関連携プログラムの実績について伺いたい。
- (2) 国際機関と連携したその他の次世代育成の取組について伺いたい。
- (3) 次世代の国際理解促進に向けた継続した取組が必要と考えるが、見解を伺いたい。
- (4) 国際交流ラウンジなど地域における学びの機会の創出について伺いたい。  
(意見) 国際協力センターに入居している国際機関の存在は、国際都市・横浜のプレゼンスを高める貴重な資源にもなっており、これを地域における国際交流の拠点と掛け合わせることで、市民への国際機関認知度向上につながることを期待する。

#### 4 国際交流ラウンジの取組の充実について

(1) 国際交流ラウンジの取組がなかなか広がらないと考えるが、見解を伺いたい。

(2) 地域で活躍できる人材の確保や育成に向けた取組について伺いたい。

(3) 国際交流ラウンジが、外国人の力を地域に取り込むべきと考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 国際交流ラウンジが、外国人と地域の橋渡し役となるよう期待する。

#### 5 提案型海外都市派遣研修について

(1) 提案型海外都市派遣研修がこれまで果たしてきた役割について伺いたい。

(2) 今年度の提案型海外都市派遣研修の報告会について伺いたい。

(3) 本市の人材への投資が市民サービスの向上というかたちで市民に還元できる提案型海外都市派遣研修は重要と考えるが、見解を伺いたい。

(意見) 財源上の制約があることは承知しているが、この研修を継続し、より多くの職員が派遣されることを願う。

#### 6 海外から信頼される都市について

(1) 海外との信頼関係構築につながった国際協力の取組について伺いたい。

(2) 国際局として海外都市等とどのようにコミュニケーションをとっているのか伺いたい。

(3) 海外都市から相談事項や課題が寄せられた際に、国際局として、どのように対応しているのか伺いたい。

(4) 海外から一層信頼される都市となるため、国際局が国際事業を統括する役割を果たし、各区局とともに国際協力の取組を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

(要望) 横浜市は、現在の状況に甘んじることなく、海外から信頼される都市として、強固な地位を確立できるよう、国際局を設置している都市だからこそ成しえる誇りをもって、より一層取組を進めていただくことを願います。

1 国際ネットワークの強化について

(1) 「にっぽんー大使たちの視線」写真展の横浜開催の意義について伺いたい。

(要望) 今後もこの意義のある写真展を継続してほしい。

(2) 姉妹・友好都市との交流の意義について伺いたい。

(3) サンディエゴ市との交流の取組について伺いたい。

(4) 令和7年度における姉妹・友好都市交流の進め方について伺いたい。

(要望) 市民とのつながりは大事だと考えるため、今後も積極的に、姉妹・友好都市との取組を進めていっていただきたい。

2 アジア事務所について

(1) バンコクを拠点としたアジア事務所の活動実績について伺いたい。

(2) アジア事務所によるインドでの取組について伺いたい。

(3) これまでの外国人材の呼び込みに係る取組について伺いたい。

(4) 今後、人材の確保に向けて、アジア事務所に期待する役割について伺いたい。

(意見) アジア地域の方々は重要な人材になると考えるため、アジア事務所の更なる活躍に期待する。

3 Y－PORT事業におけるYUSAとの連携について

(1) 現在、海外都市から高い関心が示されている分野について伺いたい。

(2) YUSAとの連携協定の内容について伺いたい。

(3) YUSAと連携した具体的な活動内容について伺いたい。

(4) 市内企業の海外インフラビジネスの事業化事例について伺いたい。

(5) 令和7年度のYUSAとの連携による取組について伺いたい。

(要望) 今後も、YUSAとの連携を一層充実することで、市内企業が海外都市でインフラビジネスを数多く生み出していけるよう、しっかりと取り組んでいただきたい。

#### 4 世界を目指す若者応援事業について

(1) これまでの支援に対する所感について伺いたい。

(2) アンケート調査結果の概要について伺いたい。

(3) 拡充の具体的内容について伺いたい。

(4) 拡充後の支援対象とその考え方について伺いたい。

(要望) 横浜にゆかりのある、より多くの高校生への支援を通じて、本市のグローバル人材育成を加速させていただきたい。

(5) 本市のグローバル人材育成を一層推進する意気込みについて伺いたい。

(要望) 留学の経験の生かし方は人それぞれだが、現在活躍する先輩の姿を幅広く発信するなど、若者の海外留学への関心を一層高める取組を進めていただくことを要望する。

1 国際局の意義について

（１）国際局の意義について伺いたい。

（２）国際事業を更に推進していく意気込みについて伺いたい。

（意見）国際局が設立以来培ってきた姉妹・友好都市や国際機関等とのネットワークを活用し、今後も本市の国際事業を力強く推進していくことを期待する。

2 核兵器廃絶と国際平和の推進について

（１）核兵器廃絶に向けた、市民の皆様を対象とした取組について伺いたい。

（２）啓発の取組を一過性のものとせず、継続して粘り強く実施すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（３）広島市・長崎市とともに未来に平和を繋ぐ決意について伺いたい。

（意見）戦争を自分事として捉え、改めて平和を考えるきっかけづくりが重要であり、都市間の連携を通じ、取組を力強く推進していただくことを期待する。

3 姉妹都市・友好都市が国際平和にもたらす意義について

（１）姉妹都市の取組が始まったきっかけについて伺いたい。

（２）姉妹都市交流の中で、教育や文化などの分野でどのように交流が進められてきたか伺いたい。

（３）姉妹都市に関する取組に当たって平和の視点を一層取り入れていくべきと考えるが、見解を伺いたい。

（意見）姉妹都市や友好都市との交流を通じた、市民と市民の連帯による平和への貢献を期待する。

4 アジア事務所について

（１）海外事務所の役割について伺いたい。

（２）これまでのアジア事務所の取組について伺いたい。

(3) タイだけでなく、周辺の主要国と持続可能な関係を構築すべきと考えるが、  
見解を伺いたい。

(4) 東南アジア地域における次世代交流の今後の可能性について伺いたい。

(要望) 市内企業や市民の皆様にも、海外事務所の成果を実感していただける活動に  
しっかりと取り組んでいただくことを要望する。

## 5 Y-PORT事業のインドネシアへの展開について

(1) インドネシア自治体職員の研修を受け入れた狙いについて伺いたい。

(2) 本研修事業における国際局の役割について伺いたい。

(3) 研修に対するインドネシア自治体職員の感想について伺いたい。

(4) 今後のY-PORT事業のインドネシアでの展開について伺いたい。

(要望) 海外都市や庁内各局、関係機関との総合調整、先導役としての役割をしっ  
かりと担いながら、インドネシアでの市内企業との事業展開にまで発展する  
よう取り組んでいただくことを要望する。

## 6 地域における外国につながる子どもたちへの日本語学習支援の取組について

(1) 地域における外国につながる子どもたちへの日本語学習支援には、どのよう  
な取組があるのか伺いたい。

(2) 外国につながる子どもたちのニーズ把握の取組について伺いたい。

(3) 把握した主なニーズや意見について伺いたい。

(4) 令和7年度の外国につながる子どもたち向けの日本語学習支援の取組につい  
て伺いたい。

(5) 外国につながる子どもたち向けの日本語学習支援に対する考えについて伺い  
たい。

(要望) 新たな視点での取組を含め、内外に国際局の存在意義を示すことができる  
事業展開を要望する。

1 世界を目指す若者応援事業について

- (1) 短期留学補助制度の新設の狙いについて伺いたい。
- (2) 「留学に関心を持ち始めた時期」について得られた回答について伺いたい。
- (3) 留学支援の対象年齢を広げるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 海外に興味を持つタイミングはそれぞれであるため、中学生や、できれば関心を持った小学生も、留学支援の対象に拡充することを要望する。
- (要望) 横浜の特色を生かしたグローバル人材育成を推進していただくことを要望する。

2 国際ネットワーク強化事業について

- (1) 姉妹都市との対面での交流が難しい時に、どのような形で交流を継続してきたのか伺いたい。
- (2) 姉妹都市という関係が続けてきたことが、重要な取組につながった事例について伺いたい。
- (3) 姉妹都市等に限らず、新たな課題に焦点をあてた都市間の連携も切り拓いていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 歴史を有する姉妹都市等を基軸に、これからも横浜市が、新たな課題解決に向けた都市間の連携の輪を広げていく存在となることを期待する。

3 災害時の外国人支援の取組について

- (1) セミナーを実施した狙いについて伺いたい。
- (2) セミナーの具体的な内容について伺いたい。
- (3) セミナーの参加者から出た意見について伺いたい。
- (4) 令和7年度の災害時の外国人支援の展開について伺いたい。
- (意見) 防災の取組を通じて地域の日本人と外国人が理解し合い、互いの違いを尊重し合いながら、共に支え合える、多文化共生社会が実現されていくことを期待する。

#### 4 ウクライナ避難民支援について

- (1) これまでのウクライナ避難民支援に対する所感について伺いたい。
- (2) 避難民ニーズの変化について伺いたい。
- (3) 今後の避難民支援の方向性について伺いたい。
- (要望) 引き続きニーズに合った支援を継続していただくよう要望する。
- (意見) 今後、別の地域で避難民が発生し、日本政府も避難民支援を自治体と共に実施していく方針を打ち出した場合には、ウクライナ支援で培った実績とノウハウを基に、受入れの検討を行っていくことを期待する。

#### 5 国際機関との連携について

- (1) 国際協力センターに入居する国際機関を支援する意義について伺いたい。
- (2) 令和6年度におけるWFPとの連携実績について伺いたい。
- (3) 令和7年度のWFPとの連携について伺いたい。
- (要望) 横浜国際協力センターに複数の国際機関が所在しているというメリットを生かしながら、横浜市と国際機関がWin-Winとなるような連携を深め、国際社会への更なる貢献を進めていただくことを期待する。

1 第9回アフリカ開発会議について

- (1) T I C A D 9に向けた国際局のこれまでの取組について伺いたい。
  - (2) T I C A D 9に向けて今後、力を入れて行う取組について伺いたい。
  - (3) ホストシティとしての会議参加者へのおもてなしについて伺いたい。
- (意見) グローバルM I C E都市として、今後も市民や企業にとっても意義のある国際会議を積極的に誘致していくことを期待する。

2 姉妹・友好都市との交流について

- (1) 今年、姉妹都市提携60周年を迎える4都市とのこれまでの周年事業について伺いたい。
  - (2) 姉妹・友好都市への訪問を続けるべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 世界の多くの都市と交流を深めていく取組を確実に進めていただくことを要望する。

3 グローバル人材育成について

- (1) 支援した生徒の声について伺いたい。
  - (2) 多くの応募者を募るための取組について伺いたい。
  - (3) 留学前の取組について伺いたい。
  - (4) 留学支援を通じて、国際社会に貢献する意欲のある学生を輩出すべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (意見) 横浜で学ぶ多くの高校生が、臆することなく留学に挑戦することを期待する。